

# 学校再編整備（前期概ね5年程度）に関する説明会 質疑応答一覧

## 金山地区住民、保護者等への説明会（令和6年2月18日開催）

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>東部小の運動場に仮設校舎を建設する場合、工事期間中の教育環境や安全面について。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仮設校舎にするかどうかは来年度策定予定の基本計画の中で検討していく。教育環境、安全面なども考慮し、民間の知識も活用しながら、東部小学校の運動場または、他の場所に建設するなどの方法も含めて検討する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>東部中学生は途中で新校に変わるのか、それとも新入生から新校になるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和11年4月に新校が開校すれば、東部中は令和10年度末閉校となり、全員新校となる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>途中から新校となった場合、制服などは変わるのか。 保護者の負担が少なくなるよう配慮をお願いしたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現在中学校の制服について令和7年度4月から統一のブレザー型で選定を行っている。小学生についても、再編のなかで検討していく必要がある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>金山小在学の途中で閉校になってしまうなら、最初から金山小ではなく、東部小に入学できるような特例を認めてもらえないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学級数など、学校の編成等に大きな影響があるため、そういった特例を認めることはできない。再編の基準に則り、皆様に再編新校へご入学いただくことになる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>今回の説明会はいつ決まったのか。案内が遅いように思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1月10日開催の庁内推進委員会の後、1月末に決定した。広報での周知に間に合わなかったため、単位自治会宛てに郵送でお願いした。単位自治会長からも時間がかかることご指摘いただいた。</li> </ul> <p>当初は、基本的な考え方のお示しを秋頃に予定していたが、1月末までかかった。少しでも早くお示ししたかった。案内しからの期間が短かったことにつきましては、申し訳ございませんでした。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>福江町や大池町、また江尻ニュータウン北手等についても通学距離が長くなり、子どもには負担が大きい。熱中症や、不登校など増えるのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大池町の南から東部小、金山小は地図上では同じように見えるが、実際はどうか歩いてみた。国の基準では小学校4km、中学校6kmで、範囲内である。</li> </ul>

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小人数がいいという声もある。</li>   <li>・ 人数が増えることで、プールや運動場など十分に使える時間や場所が確保できるのか。</li>   <li>・ 大池町は、目の前に坂出中があるのに、今の校区割のままにせず、再編新校になぜ変えるのか。 小、中、共に遠くなるため、校区割を見直してほしい。</li>   <li>・ (要望) 福江や大池から東部小へ通学するための笠指の道には歩道と車道の区別がなく通勤の車が多い。金山小の下の道は、午前7時から8時は車進入禁止である。こどもの安全は確保できるのか。確認してほしい。</li>   <li>・ 再編計画は前期と後期に分かれているが、10年後の校区を見据えているのか。</li>   <li>・ 学年の途中から新校に通うことになる子どもたち、通学場所が変更になる子どもたちへの配慮や、面積の狭さについて自治会からも事前に伝えたが、解決策が示されていない。</li> </ul>	<p>この後、西庄地区の説明会もあり、その中でどういう方法があるか検討が必要だが、福江・大池地区の通学については考えていない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 少人数であることで、行事ができないなどの問題もあり、早くしてほしいとのご意見もある。 小人数がいいという意見も分かるため、個別学習や少人数学習に対応できるスペース、インクルーシブ教育システムの構築と合理的配慮の提供などについても学校施設のコンセプトとしている。</li>   <li>・ 敷地について、国の基準は満たしている。体育授業についても、時間的には使用可能である。 先進地や民間の知恵を活用しながら、狭い敷地の活用方法について令和6年度に基本計画で検討していく。</li>   <li>・ 基本的には小中の9年間を通した小中一貫教育を提供したいので、新校に進学していただきたい。 校区審議会に諮問することになる。</li>   <li>・ 12地区自体は変わらない。 地区の分断にならないように考えてほしいとの声をいただいている。</li>   <li>・ 課題については、再編準備委員会(仮称)で検討していきたい。敷地面積の問題についても民間の知識を活用しながら基本計画で検討していきたい。</li> </ul>

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東部小の敷地の中に体育館やプールは作るのか。運動場の広さはどのくらいになるのか。</li> <li>・ 教員の人数も増えると思うが、駐車場は確保できるのか。</li> <li>・ 東部中の敷地で部活するなら自転車通学を許可することになると思うが駐輪場はどうなるのか。</li> <li>・ 川津小が孤立してしまわないか。大池町も新校の校区に入れなければならないのか。</li> <li>・ プールは必要だと思う。民間活用するにしても、その場所まで歩いていかなければならないのか。往復の時間を考えると、プール時間が5～10分など、短くなる。</li> <li>・ 小中一貫校にすると国から補助金が多くもらえるから一貫校ありきなのではないのか。</li> <li>・ なぜ再編が必要なのか。</li> <li>・ 学校と各地区コミュニティの関係がある。遠方の学校を選ぶことはないと思うが、分断を防止できるのか。再編を見直してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 視察先では、小学校中学校それぞれの体育館を設けていた。プールについては検討課題と認識している。</li> <li>・ 教員の駐車場だけでなく、送迎に関する問題もある。今後検討していきたい。</li> <li>・ 東部小敷地の中での利用を検討していく必要がある。グラウンド利用の場所は、東部中に限らず検討していきたい。</li> <li>・ 川津小は、後期計画での検討となる。</li> <li>・ 補助金が多くもらえるという情報はこちらでは確認できていない。再編新校について、補助金ありきで小中一貫校としているのではない。小中ギャップの解消によって、子どもたちの安心につながるなど、教育の質も高めていくことができる。</li> <li>・ 子どもの減少が急激であることや、施設の老朽化の問題にも対応する必要がある。</li> <li>・ 再編新校に校区を統一することは、地域の分断を防ぐことにつながる。  福江・大池地区を新校の校区とするかについて、両方の意見があることは承知している。その中で、市の基本的な考え方としては、小中一貫教育で、魅力的な質の高い教育を提供するので、福江・大池地区のかたにも受けていただきたい。あわせて、地域を分断しないためにも、中学校も新校の校区としている。</li> </ul> <p>令和11年4月の開校が遅れないよう、今</p>

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ (要望)子どもにアンケートして、子どもの意見で決めてほしい。</li> <li>・ (要望)この再編によって坂出は住みやすいまちになるのか。お金がかかっても住みよいまちにしてほしい。</li> <li>・ 夏の説明会があったことも今回初めて知った。就学前の保護者に説明していないのではないか。</li> <li>・ 校区を選択できるように見直すことはできないのか。坂出に住みたい若い人がいなくなってしまう。</li> <li>・ 跡地利用については考えているのか。</li> </ul>	<p>決めなければいけない基本的な部分については、年度末までに実施計画としてまとめることとしているが、その他の課題については今後具体的な対応を検討していきたい。</p> <p>遅れてもいいのでじっくり検討してほしいとの意見もあるが、早くしてほしいとの意見が多い。答申以前、以後それぞれ検討を進めてきた結果、令和 11 年の開校を目指すこととする事となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前回、幼稚園、こども園、保育園へ一斉メールで案内している。前は夜間の開催となったが、平日の参加は難しいとの意見があったため、今回日曜日の開催としている。</li> <li>・ 坂出再生のまちづくりとして、駅前、緩衝緑地などに取り組んでいる。東部小学校敷地に小中一貫校を建設することは、坂出再生の一助にもなると考える。</li> <li>・ 校区を自由にしてしまうと、学校の編成が非常に困難になるので、難しい。</li> <li>・ 跡地利用について、現段階では決まっていない。</li> </ul>